

「灯そう 2022～江川邸の庭へ」

大好評だった江川邸の『竹灯籠イベント』（平成 21～28 年）を葦高生、静岡県立大の学生らの若い力と新しい発想を取り入れた地域発創造型イベントとして、江川家第 42 代当主江川洋氏はじめ地元有志により、令和 4 年 11 月に竹灯籠イベント『灯そう 2022～江川邸の庭へ』を企画。

竹灯籠イベントコンセプト

<http://www.nirako-dosokai.org/oshirase/2022/taec2022.pdf>

今回のイベントは、放置竹林問題の解消に向けたアプローチだけでなく、地元の宝である江川邸の文化財保護と活用、SDGs（持続可能な開発目標）を意識した資源循環型社会の実現を目指すもので、本イベントを成功させるべくクラウドファンディングを立ち上げました。是非趣旨に賛同くださり、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

学祖「江川英龍公」が先駆した様々な事柄は、正に現代を先取りにした SDGs そのものであり、秀逸稀なる功績を学ぶことにもなります。

令和 4 年 11 月 5 日（土）18：30～ 江川邸

令和 4 年 11 月 6 日（日）18：30～ 江川邸

クラウドファンディング ～7月19日まで

<https://readyfor.jp/projects/egawatei-takeakari-2022>



和田 伸也（23 回卒）

江川英龍公を広める会事務局長

江川邸竹灯籠実行委員

